

平成27年3月愛西市議会定例会

平成26年度愛西市補正予算の概要は、次のとおりです。

◎平成26年度愛西市一般会計補正予算(第8号)

【第2表】

繰越明許費では、年度内に支出が終わらない見込みとなりました、総務費・総務管理費の統合庁舎整備事業で 62,451 千円、消防費・非常備消防費の消防団施設用地買収事業で 2,806 千円を繰り越します。

【歳入】

国・県支出金については、事業の確定及び決算見込によりそれぞれ計上し、財政調整基金により財源調整しました。

諸収入では、愛知県企業庁が実施する愛西佐織地区内陸用地造成事業に係る民有地買収の取りまとめに対する事務費として 4,786 千円を計上しました。

【歳出】

1 総務関係では、

- (1) 一般管理費で、事業費の確定及び実績見込みにより 8,049 千円を減額しました。
- (2) 財政管理費で、実績見込みによりふるさと応援寄付金事業に係る経費 1,247 千円を減額しました。
- (3) 財産管理費で、事業費の確定により 4,842 千円を減額しました。
- (4) 統合庁舎整備費で、事業費の確定により社会福社会館取壊し工事監理委託料 68 千円、社会福社会館取壊し工事 2,990 千円、下水道事業受益者負担金 188 千円をそれぞれ減額しました。また、統合庁舎整備費に伴う県交付金の追加分 2,700 千円を計上しました。
- (5) 電子計算費で、事業費の精査により修繕料 2,000 千円、専用回線通信料 4,600 千円、システム保守委託料 1,460 千円、電算事務委託料 72,820 千円、システム借上料 10,800 千円を減額し、また、負担金額の確定により、あいち電子自治体推進協議会負担金 476 千円を減額しました。
- (6) コミュニティ費で、実績見込みにより浄化槽維持管理料 100 千円、ろ過設備保守委託料 150 千円、施設管理委託料 1,040 千円、清掃委託料 730 千円、コミュニティ活動費補助金 600 千円、(財)自治総合センターコミュニティ助成金 700 千円をそれぞれ減額しました。
- (7) ふるさとづくり事業推進費で、事業費の確定により 4,000 千円を減額しました。
- (8) 交通安全推進費で、事業費の確定により、交通安全協会員報償金 150 千円、駐輪場フェンス改修工事 117 千円を減額しました。
- (9) 県議会議員一般選挙で、郵便料 2,720 千円を減額しました。
- (10) 衆議院議員総選挙費で、8,676 千円を減額しました。

- (11) 全国消費実態調査費で、実績見込みにより調査員等報酬 390 千円、調査協力者謝礼 59 千円、消耗品費 60 千円をそれぞれ減額しました。
- (12) 経済センサス基礎調査・商業統計調査費で、実績見込みにより調査員等報酬 820 千円を減額しました。
- (13) 災害対策総務費で、事業費の確定及び実績見込みにより、非常用備蓄品 1,710 千円、委託料 4,200 千円、工事請負費 20,557 千円、自主防災用備品 1,955 千円、自主防災組織活動補助金 5,000 千円をそれぞれ減額しました。
- (14) 支所・出張所費で、実績見込みにより 3,601 千円を減額しました。

2 民生関係では、

- (1) 社会福祉総務費で、障害福祉サービスの利用増加に伴い扶助費 3,396 千円を計上し、歳入として、国庫支出金 1,698 千円、県支出金 849 千円をそれぞれ計上しました。
国民健康保険特別会計繰出金で、国の算定により財政安定化支援事業繰出金 6,384 千円を減額しました。
- (2) 老人福祉費で、退所により老人福祉施設保護措置費 5,400 千円を減額しました。また、敬老事業費の確定により、報償費 1,920 千円を減額しました。
- (3) 後期高齢者医療費で、後期高齢者医療特別会計繰出金のうち、保険基盤安定繰出金の額の決定により 2,135 千円を減額し、歳入として県負担金 1,602 千円を減額しました。
- (4) 臨時福祉給付金費で、実績見込みにより補助金 5,455 千円を減額し、歳入として、国庫支出金 5,455 千円を減額しました。
- (5) 児童福祉総務費で、実績見込みにより遺児手当 3,500 千円、児童扶養手当 15,360 千円をそれぞれ減額し、児童扶養手当に伴う歳入として国庫支出金 5,123 千円を減額しました。
- (6) 児童措置費で、12 月補正以降の保育単価の改正及び見込みを上回る 3 歳未満児の途中入所増加に伴い、民間保育所運営負担金 22,300 千円を計上し、歳入として、国庫支出金 9,810 千円及び県支出金 3,410 千円をそれぞれ増額し、民生費受託事業収入 13,777 千円を減額しました。また、実績見込みにより、児童手当給付費 84,000 千円を減額し、歳入として、国庫支出金 67,442 千円及び県支出金 15,095 千円をそれぞれ減額しました。
- (7) 子育て支援減税手当給付金費で、実績見込みにより、給付費 13,750 千円を減額し、歳入として、県支出金 13,850 千円を減額しました。

3 衛生関係では、

- (1) 予防費で、実績見込みにより個別予防接種委託料 5,000 千円、風しんワクチン接種緊急促進事業助成費 750 千円を減額しました。
- (2) 環境衛生費で、住宅用太陽光システム設置整備事業の申請件数減により補助金 10,000 千円を減額しました。
- (3) ごみ処理費で、事業費確定により消耗品費(ごみ袋購入関係)10,000 千円、ごみ収集委託料 1,000 千円、最終処分場適正化設計委託料 2,000 千円を減額しました。

4 農林水産業関係では、

- (1) 農業振興費で、事業費の確定により新規就農総合支援事業費等で 21,473 千円を減額し、歳入として県補助金 10,698 千円を減額しました。
- (2) 農業土木費で、事業費の確定により実施設計等委託料 2,500 千円、排水路改修工事 19,100 千円をそれぞれ減額しました。また、歳入として、国庫補助金 9,657 千円、県補助金 4,139 千円、土地改良事業分担金 770 千円をそれぞれ減額しました。

また、負担金で地盤沈下対策事業関連協議会負担金の確定に伴い 4,500 千円を減額し、土地改良区関係の補助金で、人件費の確定により 3,300 千円、事業費の確定により 4,000 千円をそれぞれ減額しました。

5 商工関係では、

- (1) 商工費で、事業費の確定により小規模企業等振興資金保証料 2,100 千円を減額しました。

6 土木関係では、

- (1) 土木総務費で、事業費の精査により道路台帳整備委託料 1,751 千円を減額しました。
- (2) 道路維持費で、事業費の確定及び精査により道路維持等管理委託料 2,000 千円、原材料費で 800 千円をそれぞれ減額しました。また、歳入として、社会資本整備総合交付金 16,588 千円を減額しました。
- (3) 道路新設改良費で、事業費の確定及び精査により測量設計等委託料 4,000 千円、土地購入費 3,500 千円、補償費 4,000 千円をそれぞれ減額しました。また、歳入として、社会資本整備総合交付金 3,135 千円、道整備交付金 13,008 千円、市町村土木事業補助金 10,800 千円をそれぞれ減額しました。
- (4) 交通安全対策費で、事業費の精査により修繕料 2,000 千円、交通安全対策施設工事費 9,300 千円をそれぞれ減額しました。
- (5) 橋梁新設費で、事業費の確定及び精査により測量設計等委託料 457 千円、橋梁修繕工事 536 千円、負担金 6,100 千円をそれぞれ減額しました。また、歳入として、社会資本整備総合交付金 1,650 千円減額しました。
- (6) 都市計画総務費で、事業費の精査及び確定により修繕料 1,000 千円、委託料 21,605 千円、工事請負費 6,229 千円、補助金 19,050 千円をそれぞれ減額しました。また、歳入として、国庫補助金 7,992 千円、県補助金 3,096 千円を減額しました。

7 消防関係では、

- (1) 常備消防費で、負担金額の確定により海部地方消防指令センター負担金 14,567 千円を減額しました。
- (2) 消防施設費で、事業費の確定により工事請負費で耐震性貯水槽新設工事 648 千円、備品購入費で高規格救急自動車 980 千円、水槽付消防ポンプ自動車 1,029 千円をそれぞれ減額しました。

8 教育関係では、

- (1) 事務局費で、「夢をはぐくむあいち・モノづくり体験事業」が県教育委員会の委託校の確定により60千円を減額し、歳入として教育費県委託金60千円を減額しました。
- (2) 小学校費で、事業費の確定により屋内運動場非構造部材耐震調査委託料2,440千円、システム借上料4,400千円を減額しました。
- (3) 体育施設運営費で、事業費の確定により体育施設改修工事費2,214千円を減額しました。
- (4) 教育振興費で、実績見込みにより幼稚園就園奨励費2,000千円を減額しました。

◎平成26年度愛西市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

事業勘定の総額で、6,384千円の減額となりました。

歳入では、一般会計繰入金6,384千円を減額しました。

歳出では、介護納付金6,384千円を減額しました。

直営診療施設勘定の総額で、359千円の増額となりました。

歳入では、基金利子359千円を増額しました。

歳出では、基金積立金359千円を増額しました。

◎平成26年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

補正予算総額で、2,035千円の減額となりました。

歳入では、一般会計繰入金2,135千円の減額と、還付加算金100千円の増額で、2,035千円を減額しました。

歳出では、後期高齢者医療広域連合納付金2,135千円の減額と、還付加算金100千円の増額で、2,035千円を減額しました。

◎平成26年度愛西市介護保険特別会計補正予算(第3号)

保険事業勘定の総額で、97,766千円の増額となりました。

歳入では、国庫補助金1,560千円、基金利子868千円、事務費繰入金3,491千円、繰越金91,847千円を計上しました。

歳出では、制度改正に伴う介護保険システム改修委託料として5,051千円、前年度精算及び基金利子分として基金積立金92,715千円を計上しました。

◎平成26年度愛西市農業集落排水事業等特別会計補正予算(第2号)

補正予算総額で、95,957千円の減額となりました。

歳入では、基金預金利子 4,449千円、前年度繰越金 21,951千円を計上し、事業費の精査により県補助金 38,400千円、一般会計繰入金 2,250千円、農業集落排水事業等基金繰入金 60,107千円、農業集落排水事業債 21,600千円を減額しました。

歳出では、前年度繰越金及び基金預金利子の確定に伴い基金積立金 30,553千円を計上し、事業費の精査により管路実施出来高等設計委託料 831千円、弁護士委託料 2,400千円、機能強化設計委託料 2,754千円、管布設等工事 5,971千円、機能強化工事 49,058千円、消費税及び地方消費税 1,700千円を減額しました。

また、施設管理費の精査により、修繕料 17,900千円、施設維持管理委託料 16,380千円、汚泥清掃委託料 1,382千円、処理施設等修繕設計委託料 4,086千円、処理施設等修繕工事 24,048千円を減額しました。

◎平成26年度愛西市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)

補正予算総額で、13,842千円の減額となりました。

歳入では、基金預金利子 913千円、前年度繰越金 50,245千円を計上し、事業費の精査により、公共下水道事業債 65,000千円を減額しました。

歳出では、使用料徴収事務手数料 100千円、下水道事業基金積立金 51,058千円を計上し、水道管移設等補償費 65,000千円を減額しました。